

有斐閣 新刊案内

2021

4

法学入門

憲法を読み解く

憲法の階梯

行政法Ⅲ 第五版

環境法BASIC 第3版

実務家のための逐条解説 新債権法

リーガルマインド会社法 第15版

株式会社法 第8版

数字でわかる会社法 第2版

知財判例コレクション

類型別独禁民事訴訟の実務

日本政治史講義

労働経済学をつかむ《テキストボックス [つかむ]》

現代経営情報論《有斐閣アルマ》

大学生として学ぶ自分らしさとキャリアデザイン《有斐閣ボックス》

論究ジュリスト36号《2021年春号・ジュリスト増刊》

《特集》1. 憲法の75年

2. 地方議員出席停止処分大法廷判決

令和2年度重要判例解説《ジュリスト臨時増刊 第1557号》

教育人権保障の到達点と課題《日本教育法学会年報 第50号》

国際政治研究の先端18《国際政治第204号》

民商法雑誌 第157巻第1号《2021年4月号》

法学教室 4月号《第487号》

ジュリスト 4月号《第1556号》

表示価格は税込です。

予告・内容は変更になる場合があります。

since 1877



有斐閣

いま法を学ぶすべての人へ

(4月下旬発売予定)

ししどじょうじ いしかわひろやす うちうみひろとし おきつゆき お さいとうてつし ささくらひろき まつもとのおこ
実戸 常寿・石川博康 編著 内海博俊・興津征雄・齋藤哲志・笹倉宏紀・松元暢子 著
東京大学教授・東京大学教授 立教大学教授・神戸大学教授・東京大学准教授・慶應義塾大学教授・学習院大学教授

法学入門

四六判並製力バー付
270頁
予価1,760円(税込)
978-4-641-12618-3

複雑な現代社会に生きる私達は、さまざまな局面で「法」と出会う。その法とは何なのか、社会のどの場面でどのように働いているのか、そして法はどこから来たのか、といった法の基本をわかりやすく伝える。これからの社会を見通すための、新しい法学入門。

《主な目次》

- | | |
|------------------|--------------|
| 第1章 法とは何か | 2 人々の暮らしと法 |
| 1 法とは何か | 3 組織に関する法 |
| 2 システムとしての法 | 4 市場にかかわる法 |
| 3 法の解釈と適用 | 5 公益実現のための法 |
| 第2章 法の基本 | 6 情報にまつわる法 |
| ——憲法・民法・刑法・手続法 | 7 グローバル社会の法 |
| 1 法と手続 | 第4章 法とは何か、再び |
| 2 民法 | 1 はじめに |
| 3 犯罪と法 | 2 近代法の淵源 |
| 4 憲法 | 3 近代法の確立 |
| 第3章 法と社会——領域からみる | 4 近代法の修正 |
| 1 ライフスタイルをつらぬく法 | 5 近代法の射程 |

「上諭」から補則まで

(4月下旬発売予定)

しぶたにひで き
渋谷秀樹 著
立教大学名誉教授

憲法を読み解く

四六判並製力バー付
250頁
予価1,980円(税込)
978-4-641-22810-8

日本国憲法を1か条ずつ解説。使われている言葉の意味や、歴史的背景も丁寧に説明することで、読者が憲法の「読み解き方」を学べるようになっている。ふと気になった条文をさっと引ける、コンパクトな一冊。

《主な目次》

- | |
|--------------------------|
| 第1章 天皇(第1条～第8条) |
| 第2章 戦争の放棄(第9条) |
| 第3章 国民の権利及び義務(第10条～第40条) |
| 第4章 国会(第41条～第64条) |
| 第5章 内閣(第65条～第75条) |
| 第6章 司法(第76条～第82条) |
| 第7章 財政(第83条～第91条) |
| 第8章 地方自治(第92条～第95条) |
| 第9章 改正(第96条) |
| 第10章 最高法規(第97条～第99条) |
| 第11章 補則(第100条～第103条) |

は せ べ や す お
長谷部恭男 著
早稲田大学教授

憲法の階梯

A5判上製力バー付
260頁
予価5,500円(税込)
978-4-641-22801-6

中世から現代の学者・思想家の著作を紐解き、当時の文脈や時代背景とともに読解・評価。現代の憲法学・社会への知を獲得する。ヤコブの梯子の寓話になぞらえ、既発表11、書き下ろし3の論文を「梯子を昇る／降りる」の二部構成で編む、長谷部憲法学論集。

《主な目次》

第Ⅰ部 梯子を昇る

第1章 モーゼス・マイモニデスの梯子——哲学と法／第2章 スピノザ国家論序説——『エチカ』から『神学・政治論』へ／第3章 マルティン・ルターの現世支配権論／第4章 「不敗の民兵」神話／第5章 国の政治のあり方を最終的に決定する力——リチャード・タック『眠れる主権者』について／第6章 主権は国民に存する

第Ⅱ部 梯子を降りる

第7章 当事者対抗型刑事司法の形成について／第8章 国際紛争を解決する手段としての戦争の放棄／第9章 緊急事態序説——カール・シュミットを手掛かりとして／第10章 オバマ政権下のテロ対策／第11章 認定のルールと憲法典の間／第12章 法の支配とその限界／第13章 最高裁の役割と制度改革の展望／第14章 憲法のアイデンティティと機能

し お の ひろし
塩野 宏 著
東京大学名誉教授

行政法Ⅲ 第五版

行政組織法

A5判並製力バー付
470頁
予価3,080円(税込)
978-4-641-22802-3

行政法学の第一人者による定評のテキスト。Ⅰ（行政法総論）、Ⅱ（行政救済法）につづき、Ⅲでは行政手段論としての行政組織法を扱う。規制改革、公私協働等の動きに対応した立法や裁判例、学説の展開を反映。8年ぶりの待望の改訂。

《主な目次》

第四編 行政手段論

序論 行政手段論の観念

第一部 行政組織法

序 章

第一章 行政組織法の一般理論

第二章 国家行政組織法

第三章 地方自治法

第二部 公務員法

序 章 公務員法制の理念とその展開

第一章 公務員法制の基本構造

第二章 勤務関係総説

第三章 公務員の権利・義務

第三部 公物法

第一章 公物法の意義

第二章 公物法通則

補論 公物法論の位置づけと限界

環境法のエッセンスを学ぶ

(4月中旬発売予定)

おおつか ただし
大塚 直 著
早稲田大学教授

環境法BASIC第3版

A5判並製力バー付
640頁
予価4,620円(税込)
978-4-641-13866-7

環境法のエッセンスを学ぶための好テキスト、最新版。国内の主要な環境法を中心に扱う。とくに環境訴訟については丁寧に解説した。各所に配置した設問(基礎・応用の2種)や、重要用語・重要センテンスの明示など、学習に配慮した一冊。

《主な目次》

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| 第1編 環境法総論 | 第6章 汚染排出の防止・削減に関する法 |
| 第1章 環境法と環境訴訟
——インテロダクション | 第7章 循環管理法 |
| 第2章 環境法の基本理念・原則、各主体
の役割 | 第8章 自然環境・生物多様性に関する法 |
| 第3章 環境政策の手法 | 第9章 環境保護の費用負担に関する法 |
| 第4章 環境基本法 | 第10章 地球温暖化問題に関する法 |
| 第2編 環境法各論 | 第3編 公害・環境事件の司法・行政的解決 |
| 第5章 環境影響評価に関する法 | 第11章 公害・環境訴訟と公害紛争処理 |
| | 第12章 各種の環境訴訟 |

実務の羅針盤

(4月下旬発売予定)

おおさかべん ご し かいみんぼうかいせいもんだいとくべつ い いんかい
大阪弁護士会民法改正問題特別委員会 編

実務家のための逐条解説 新債権法

A5判並製力バー付
760頁
予価6,820円(税込)
978-4-641-13853-7

大阪弁護士会が会員を対象に開催した連続講座の内容を基礎とする逐条解説書。改正のポイントを示した上で、実務への影響、経過措置にも重点を置きつつ、要点を明快に示す。法制審議会での議論をはじめとする、改正内容確定に至る経緯などをまとめたコラムも必読。

《主な目次》

- | | |
|--|--|
| 第1章 民法総則 意思能力・行為能力・物／公序良俗／意思表示／代理／無効及び取消し／条件及び期限／消滅時効 | |
| 第2章 債権総則 債権の目的／債権の効力(債務不履行の責任等、債権者代位権、詐害行為取消権)／多数当事者の債権及び債務／保証／債権譲渡／債務引受／弁済／相殺／更改／有価証券 | |
| 第3章 契約総則 契約の成立／契約の解釈／同時履行の抗弁／危険負担／第三者のためにする契約／契約上の地位の移転／契約の解除／定型約款 | |
| 第4章 契約各則 贈与／売買／契約不適合に関する期間制限／消費貸借／使用貸借／賃貸借／雇用／請負／委任／寄託／組合 | |
| 第5章 経過措置 | |

やながさ お
弥永真生 著
筑波大学教授

リーガルマインド会社法 第15版

A5判並製カバー付
536頁
予価3,630円(税込)
978-4-641-13864-3

初版刊行時より多くの読者から好評を得てきた、会社法テキスト最新版。コーポレートガバナンス改革といえる令和元年会社法改正やそれに伴う会社法施行規則等の改正に完全対応した。条文の制度趣旨から丁寧に解説し、会社法の理解を促す信頼の1冊。

《主な目次》

- 第1章 会社法の意義と目的
- 第2章 会社の意義
- 第3章 株式会社法の前提と視点
- 第4章 株式
- 第5章 機関
- 第6章 設立
- 第7章 株式会社の資金調達
- 第8章 会社の基本的事項の変更・企業結合
- 第9章 株式会社の計算と開示
- 第10章 解散と清算
- 第11章 持分会社

令和元年会社法改正に対応！

(4月22日発売予定)

えがしらけん じろう
江頭憲治郎 著
東京大学名誉教授

株式会社法 第8版

A5判上製カバー付
1,114頁
●6,160円(税込)
978-4-641-13865-0

実務の実態を踏まえた精確な分析で、実務家を中心に絶大な信頼を得ている理論的体系書。令和元年会社法改正(株主総会資料の電子提供措置の導入、取締役・執行役の報酬等及び役員等の補償契約・D&O保険契約に関する制度整備、株式交付制度の新設など)に対応。

《主な目次》

- 第一章 総論
- 第二章 設立
- 第三章 株式
- 第四章 機関
- 第五章 計算
- 第六章 資金調達
- 第七章 会社の基礎の変更
- 第八章 外国会社
- 第九章 解散と清算

より深く理解するための新しい学び方

(4月中旬発売予定)

たなか わたる 編著 飯田秀穂・久保田安彦・小出 篤・後藤 元・

しら い まさかず まつなか まなぶ もり た はつる
白井正和・松中学・森田 果 著

東京大学教授 東京大学准教授 慶應義塾大学教授 学習院大学教授 東京大学教授 京都大学教授 名古屋大学教授 東北大学教授

数字でわかる会社法 第2版

A5判並製力バー付
320頁
予価2,640円(税込)
978-4-641-13858-2

多くの当事者が関係する利害状況を明瞭に分析し、厳密な論理を展開するために「数字」を使って考える。会社法学に関わる会計学・経済学・統計学をわかりやすく解説するとともに、最先端の議論にも触れた話題のテキスト最新版。学習にも実務にも役立つ1冊。

《主な目次》

- | | |
|------------------------------|------------------------|
| 第1章 数字で「わかる」とはどういうことか | 第6章 募集株式の発行等と株主の利益 |
| 第2章 株式価値の評価 | 第7章 オプションと会社法 |
| 第3章 株主有限責任制度と債権者の保護 | 第8章 友好的買収・組織再編と株式買収請求権 |
| 第4章 取締役の善管注意義務・忠実義務および株主代表訴訟 | 第9章 買収手法の強圧性にとりうる法の対処策 |
| 第5章 会社法のための会計入門 | 第10章 実証分析入門 |

集めて、まとめて、一冊に！

(4月下旬発売予定)

え ち やすゆき まえだ たけし かね こうしや あおき ひろや
愛知靖之・前田 健・金子敏哉・青木大也 著

京都大学教授・神戸大学准教授・明治大学准教授・大阪大学准教授

知財判例コレクション

A5判並製力バー付
530頁
予価4,400円(税込)
978-4-641-24341-5

知的財産法オールインワン型の判例集。約200件の判例を収録。全件につき事案紹介・判旨引用・コメントを付した。バランスのとれた過不足ない判例選択と簡潔明瞭な解説で、学習のみならず実務にも最適。知財判例の森を概観できる、頼れる一冊。

《主な目次》

- | | |
|---|--|
| 第1編 知的財産法総説 | |
| 第2編 特許法 1 特許要件／2 権利の主体／3 出願手続・審査・査定／4 審判・異議申立て・審決等取消訴訟／5 特許権の効力と制限／6 権利の侵害と救済／7 権利の活用と実施権 | |
| 第3編 著作権法 1 著作物／2 権利の主体／3 著作権の効力／4 著作権の制限／5 著作人人格権／6 権利の侵害と救済／7 権利の活用 | |
| 第4編 意匠法 | |
| 第5編 商標法 1 商標の登録要件／2 商標権に関する手続／3 権利の効力と制限・侵害と救済／4 同一性・類似性 | |
| 第6編 不正競争防止法 1 周知表示の使用による混同惹起行為／2 著名表示の冒用行為／3 商品形態模倣行為／4 営業秘密に係る不正行為／5 その他の不正競争行為 | |
| 第7編 不法行為法等による保護 | |
| 第8編 知的財産法の国際的保護 | |

訴訟実務における独禁法の「使い方」

(4月下旬発売予定)

ながさわてつや ただとしあき
長澤哲也・多田敏明 編著

弁護士(弁護士法人大江橋法律事務所)・弁護士(日比谷総合法律事務所)

類型別独禁民事訴訟の実務

A5判並製力バー付
420頁
予価3,960円(税込)
978-4-641-13856-8

民事訴訟において、独禁法違反を理由として私人の利益侵害の救済を求める場合、具体的にどのようなアプローチをとり、どのような点に留意すべきか。独禁法と民法に基づく各請求を念頭に、具体的手段、要件、主張立証の要点等を、行為類型別に明快に解説する。

《主な目次》

- 第1章 総説〔長澤哲也〕
- 第2章 不当な取引制限〔谷本誠司〕
- 第3章 排他的取引以外の垂直的制限(ブランド内競争制限)〔植村幸也〕
- 第4章 排他的取引〔外崎友隆〕
- 第5章 取引拒絶・差別取扱い〔石井崇・木田晃一〕
- 第6章 低価格販売〔多田敏明〕
- 第7章 競争者の事業活動の妨害〔小田勇一・森本祐介〕
- 第8章 優越的地位の濫用〔酒匂景範〕
- 第9章 需要者の選択を歪める行為〔佐川聡洋〕

読んで楽しい決定版通史

(4月下旬発売予定)

みくりや たかし まきはら いずる
御厨 貴・牧原 出 著

東京大学名誉教授、東京大学先端科学技術研究センターフェロー・東京大学教授

日本政治史講義

通史と対話

四六判並製力バー付
550頁
予価3,520円(税込)
978-4-641-14937-3

政治家、官僚、経営者、作家といった多くの人々の視点を取り込みつつ、さまざまな歴史の現場にも足を運びながら、明治から令和に至る日本政治の変動をダイナミックに描いた通史。その時々時代の感覚や気分も伝える画期的テキストです。

《主な目次》

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 第1章 日本政治と政治史学 | 第9章 高度経済成長の政治 |
| 第2章 戊辰戦争と西南戦争 | 第10章 佐藤栄作内閣と沖繩返還 |
| 第3章 日清戦争と立憲政友会の成立 | 第11章 列島改造と保革伯仲の時代 |
| 第4章 日露戦争と大正政変 | 第12章 地方の時代と東京一極集中 |
| 第5章 第一次世界大戦と政党政治 | 第13章 政治改革と細川護熙内閣 |
| 第6章 十五年戦争の時代 | 第14章 小泉純一郎内閣と自民党政権の崩壊 |
| 第7章 占領と復興 | 第15章 第一の政権交代と民主党政権 |
| 第8章 日米安全保障条約の改定 | 第16章 第二の政権交代と第二の安倍晋三政権 |

おおもりよしあき なが せ のぶ こ
大森義明・永瀬伸子 著

横浜国立大学教授・お茶の水女子大学教授

労働経済学をつかむ

A5判並製力バー付
294頁

●2,750円(税込)

978-4-641-17730-7

賃金を得る労働だけではなく、家事やケア活動といった家庭内生産活動にも注目し、労働を幅広く学べる新しい入門書。図表や数値例を用いてモデルをわかりやすく解説するとともに、理論と実際のデータを行き来しながら、日本の労働市場が抱える課題を考える。

《主な目次》

- 第1章 日本の労働市場 unit1 労働市場の重要な指標/unit2 賃金と雇用量の決定
- 第2章 労働供給 unit3 労働供給/unit4 労働と家庭内生産/補論：標準的な労働供給モデルの数学的表現
- 第3章 労働需要 unit5 労働者数と労働時間の決定/unit6 景気と雇用調整
- 第4章 教育・訓練と人的資本 unit7 人的資本モデルとシグナリング・モデル/unit8 企業内訓練
- 第5章 長期雇用の賃金決定のメカニズム unit9 勤続年数と賃金/unit10 日本の長期雇用と賃金構造
- 第6章 転職・就職 unit11 転職の決定と職探し/unit12 労働市場の流動性
- 第7章 賃金格差 unit13 賃金格差が生じる要因/unit14 グループ間の賃金格差
- 第8章 失業と不安定雇用 unit15 失業のストックとフロー/unit16 不本意な非正規雇用
- 第9章 女性労働 unit17 出産、家族形成と女性の就業/unit18 職場における女性労働
- 第10章 高齢者の就業と引退 unit19 定年制度と退職/unit20 高齢者雇用の経済分析
- 第11章 労使関係 unit21 産業別労働組合、職業別労働組合と企業別労働組合/unit22 日本の労働市場と労働組合
- unit23 結 これからの労働

有斐閣アルマSpecialized

(4月下旬発売予定)

とおやま あきら むら た きよし こ が ひろ し
遠山 暁・村田 潔・古賀広志 著

中央大学名誉教授・明治大学教授・関西大学教授

現代経営情報論

四六判並製力バー付
420頁

予価2,750円(税込)

978-4-641-22178-9

ICTを使いこなすためには、経営情報システムの特性を理解し、現状を分析し、システムを再構築しなくてはならない。そのために必要となる基礎理論から、情報システムの設計や管理、またネット・ビジネス等まで学ぶ。DX（デジタルトランスフォーメーション）時代の標準テキスト。

《主な目次》

- 第1章 経営情報論の基礎
- 第2章 経営情報論の基礎理論
- 第3章 経営情報システム観の変遷
- 第4章 情報通信技術の進展と組織
- 第5章 経営情報システムの設計・開発
- 第6章 経営情報システムの管理
- 第7章 情報通信技術を活用したビジネス・イノベーション
- 第8章 ネット・ビジネス
- 第9章 情報通信技術と組織コミュニケーション
- 第10章 ビジネス・インテリジェンスとナレッジ・マネジメント
- 第11章 情報通信技術と社会
- 第12章 これからの経営情報論と情報化実践

たかまる り か う が た え い じ ほ ら だ
高丸理香・宇賀田栄次・原田いづみ 編
静岡大学特任准教授・静岡大学教授・鹿児島大学教授

大学生として学ぶ

自分らしさとキャリアデザイン

A5判並製カバー付
230頁
予価2,310円(税込)
978-4-641-18454-1

“自分らしい生き方・働き方”を選択するための準備段階にある大学生に向けた入門書。グローバル化の現状、働くことにかかわる法律、情報とのつきあい方、市民としての権利などを学びながら、大学での学びの基礎をつくり、キャリアプランを描けるように導く。

《主な目次》

- 第1章 大学生生活で取り組むべきこと
- 第2章 キャリアをデザインするために
- 第3章 大学生としてのアイデンティティ
- 第4章 これからのキャリアをイメージする
- 第5章 社会との関係をとらえる
- 第6章 情報とのつきあい方を知る
- 第7章 世の中を多角的に見る
- 第8章 自分らしさを見つける
- 第9章 行動を始めてみよう

有斐閣 Yuhikaku Dictionary Psychology

現代心理学辞典

学び、実践する人たちのために

基礎～応用まで全領域を網羅し、最新動向もおさえた、圧倒的項目数。簡潔・平易な解説と、充実の見よ項目・関連項目・索引リストが、初学者～実務家まで幅広い学習者の系統的・有機的な学びをサポート。新しい公認心理師時代に必須の「法/施設/専門職名」項目も収録。

監修

子安増生・丹野義彦・箱田裕司

A5判上製箱入 1002頁
定価 7040円(税込)
978-4-641-00266-1



学習・実践に必携

300人を超す専門家が総力を挙げて執筆

総収録項目数5,200項目

- ・「事項項目」「公認心理師関連項目」「人名項目」の三部構成
- ・本項目3,967項目
事項項目:3,600項目
公認心理師関連(法律・条例名/施設・機関名/資格・専門職名)項目:157項目
人名項目:210項目
- ・見よ項目1,233項目

口絵(カラー図版・人名一覧図)

索引は和文・欧文あわせて1万7,000項目以上

- ・和文事項+公認心理師項目索引
- ・欧文事項+公認心理師項目索引
- ・和文人名索引
- ・欧文人名索引

引用・参考文献リストはWEBサイトに掲載

ハンディで、しなやかな造本

電子版(WEB、アプリ)も準備中

- ・図表(フルカラー)：紙の辞典にない図表も豊富に電子コンテンツで提供予定



有斐閣

〒101-0051東京都千代田区神田神保町2-17
Tel: 03-3265-6811 (表示価格は税込です)

<http://www.yuhikaku.co.jp/>

論究ジュリスト 2021年 春号(36号)

《特集》

1. 憲法の75年 2. 地方議員出席停止処分大法廷判決

ジュリスト増刊 B5判並製 250頁 予価3,035円(税込) 978-4-641-21336-4

2021年5月、憲法の公布から75年目を迎える。第1特集では憲法の75年を50年と25年で区切り、前者と後者と異なる展開を見せた憲法学の動態をとらえ、その主要な潮流を回顧したうえで、各領域におけるこれからの課題を展望する。第2特集では、約60年ぶりの判例変更となった最高裁大法廷判決の意義を詳論するとともに、地方議会の規律と司法権の関係性を深く掘り下げる。

—目次—

【特集1】憲法の75年

〔座談会〕憲法学の75年	穴戸常寿・石川健治・清水真人・毛利 透
憲法理論・比較憲法	林 知更
天皇制	蟻川恒正
近代日本と「個人の尊重」	西村裕一
婚姻・家族・「女性／男性」	西山千絵
宗教をとりまく日本社会の変化と政教分離原則	田近 肇
表現の自由	青井未帆
経済的自由の環境変化と憲法学	小山 剛
社会権論	倉田原志
憲法上の刑事手続の復権に向けて	江藤祥平
デモクラシーと国会・政党制	只野雅人
執政としての経済政策	片桐直人
司法権と違憲審査	村山健太郎
国際協調主義の「50+25」年	山田哲史

【特集2】地方議員出席停止処分大法廷判決

司法権の限界	市川正人
地方議会に関する司法審査の方法	土井 翼
地方議会の規律における司法権の役割	勢一智子

【連載】

日本国憲法のアイデンティティ	水島治郎・大河内美紀ほか
リ－ガル・ラディカリズム	川村 力／吾妻 聡

【判例詳解】

最二小判令和2・10・9	西岡清一郎
最大判令和2・11・18	安念潤司



YUHIKAKU



有斐閣・出版案内・

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 Tel: 03-3265-6811 <http://www.yuhikaku.co.jp/>

※表示価格は税込です。

Quarterly | Jurist

●好評＊発売中●

論 究 ジュリスト

〔ジュリスト増刊〕B5 判並製

特集1 パンデミックと公法の課題

2 倒産・事業再生の実務と理論

—民事再生法施行 20 年を契機に

2020年秋号 (35 号)

定価3,035円

978-4-641-21335-7

特集 著作権法 50 年の歩みと展望

2020年夏号 (34 号)

定価3,035円

978-4-641-21334-0

特集 憲法、現下の論点

2020年春号 (33 号)

定価3,035円

978-4-641-21333-3

特集1 親子法制の新たな展開

2 行政不服審査会答申を読み解く

2020年冬号 (32 号)

定価3,035円

978-4-641-21332-6

特集 司法制度改革 20 年・裁判員制度 10 年

2019年秋号 (31 号)

定価3,035円

978-4-641-21331-9

特集1 「自国第一主義」と国際秩序

2 震災・原発事故と不法行為法

2019年夏号 (30 号)

定価3,035円

978-4-641-21330-2

特集1 平成の憲法事件を振りかえる

2 事故賠償制度の現状と課題

2019年春号 (29 号)

定価3,035円

978-4-641-21329-6

特集1 労働法と隣接法の交錯領域における法的課題

2 海と大地の行政法—再生エネルギーをめぐる

2019年冬号 (28 号)

定価3,035円

978-4-641-21328-9

特集1 人事訴訟等の国際裁判管轄法制の改正

2 少子高齢社会に直面する社会保障

2018年秋号 (27 号)

定価3,035円

978-4-641-21327-2

特集1 著作隣接権制度の諸相

2 技術革新と租税手続の変化

2018年夏号 (26 号)

定価3,035円

978-4-641-21326-5

特集 メディアと憲法

2018年春号 (25 号)

定価3,035円

978-4-641-21325-8

* 論究ジュリスト 2012年春号 (1号)～2018年冬号 (24号) の特集等についてはホームページをご覧ください。

ジュリスト4月臨時増刊(第1557号)

令和2年度重要判例解説

B5判並製
264頁
予価3,520円(税込)
978-4-641-11595-8

例年好評を博している『重要判例解説』の最新版。令和2年度1年間の判例を概観する「判例の動き」と、厳選した重要判例についての的確でわかりやすい「個別解説」で、最新判例を広く深く学べる一冊。

《主な目次》

〔憲法〕8件
判例の動き＝川岸令和
性同一性障害者特例法における非婚要件の合憲性 ほか
〔行政法〕7件
判例の動き＝大橋洋一
原爆症認定における要医療性要件の判断 ほか
〔民法〕7件
判例の動き＝山下純司
少年保護事件を題材とした論文とプライバシー侵害 ほか
〔商法〕8件
判例の動き＝弥永真生
退社時に負担すべき損失の額が出資の価額を超える無限責任社員の合資会社に対する支払義務 ほか
〔民事訴訟法〕8件
判例の動き＝勅使川原和彦
鑑定嘱託を受けた者が当該鑑定に関して作成・受領した文書等の法律関係文書または刑事事件関係書類該当性 ほか
〔刑法〕9件
判例の動き＝上馬一高
科刑上一罪の関係にある数個の罪のいずれにも選択刑として罰金刑の定めがあるときの罰金刑の多額 ほか
〔刑事訴訟法〕5件
判例の動き＝堀江慎司
控訴取下げを無効とし控訴審の訴訟手続

を再開・続行する旨の決定に対する不服申立て ほか
〔租税法〕6件
判例の動き＝佐藤英明
固定資産税等の過大な税額決定にかかる損害賠償請求権と除斥期間の起算点たる「不法行為の時」 ほか
〔労働法〕9件
判例の動き＝土田道夫
有期契約労働者と無期契約労働者の間の退職金に係る相違と労働契約法20条違反の成否——メトロコマース事件 ほか
〔経済法〕8件
判例・審決の動き＝武田邦宜
農協による系統外出荷制限が不当な拘束条件とされた事例 ほか
〔知的財産法〕4件
判例の動き＝小泉直樹
リツイートによる氏名表示権侵害 ほか
〔国際法〕3件
判例の動き＝西村 弓
国際人権条約と立法不作為に対する国家賠償請求 ほか
〔国際私法〕4件
判例の動き＝横溝 大
子の返還申立事件に係る家事調停後の事情の変更とハーグ条約実施法117条 ほか

計86件

重要判例解説＊既刊より

(好評＊発売中)

ジュリスト臨時増刊 第1544号
令和元年度 重要判例解説
ジュリスト臨時増刊 第1531号
平成30年度 重要判例解説

■収録件数111件 ●3,520円(税込)
(978-4-641-11594-1)

■収録件数111件 ●3,520円(税込)
(978-4-641-11593-4)

にほんきょういくほうがくかい

日本教育法学会 編

教育人権保障の到達点と課題

A5判並製

252頁

予価4,400円(税込)

978-4-641-22812-2

【主な目次】

巻頭言：内野正幸／【第1特集：教育人権保障と教育法学の50年】教科書の法制度をめぐる史的展開と今日的課題：浪本勝年／教育法学の境界の再定位：世取山洋介／教育法学における「原理の問題」：中川律／【第2特集：自主性擁護的教育法の到達点と課題】「不当な支配」禁止原理の現段階：安原陽平／新学習指導要領にみる教育課程政策の現代の特徴：谷口 聡／軍事法制・安保法制と現代教育法学の課題：城野一憲／【第3特集：「子どもの権利条約」と教育法学の現代的課題】子どもの権利条約のフォローアップメカニズムと広がり：神 陽子／わが国における子どもオンブズパーソン制度の現状と課題：野村武司／子どもの権利保障における意見表明権の意義：伊藤健治／【第4特集：教育条件整備法研究の到達点と課題】教育法学における教育条件整備研究の到達点と課題：宮澤孝子／真に求められる少人数学級制の内容・方法に関する考察と提言：山崎洋介／都立特別支援学校の深刻な実態と児童・生徒の教育権：金崎 満／過疎地の教育条件整備と地方自治：鈴木大裕／【自由研究】道徳教育と宗教教育の位置づけ：堀井祐介／20世紀子どもの権利の歴史的な起源と研究課題：塚本智宏／「私事の組織化としての公教育」批判の批判的分析：宮盛邦友／教育トラブル経験に関する分析：土屋明広／大川小学校津波被災訴訟「最高裁決定」の検討：三上昭彦／【投稿審査論文】「インクルーシブ教育システム」による学級編制、就学指導の変化と教育条件の質的低下について：山崎洋介／【特別企画】日本教育法学会50年のあゆみ

先端的成果を集めた独立論文特集号

(4月上旬発売予定)

にほんこくさいせいじがくかい

日本国際政治学会 編

国際政治研究の先端18

国際政治 第204号

A5判並製

200頁

予価2,200円(税込)

978-4-641-49967-6

年4号刊行される『国際政治』のうち、投稿論文をまとめて掲載する「独立論文」特集号。きわめて新しいテーマを取り上げるものや、斬新な切り口で分析・検討するもの、新たな資料に裏づけられたものなど、国際政治研究の先端的成果を示す。

【主な目次】

【203号からの持ち越し】
「同盟における核兵器の位置づけの変容」(倉科一希)
「グローバルな核秩序の溶解とフランスの核政策の変遷」(小島真智子)
【独立投稿論文】
「米国のIMF利用における国内的意図——多国間組織への委任の批判回避機能」(藤田将史)
「戦後日本の対中東外交にみる民族主義——アジア主義の延長線」(シナン・レヴェント)
「戦間期国際法の法文化と国際法学者マンレー・ハドソン——国際連盟とアメリカのはざまで」(高橋力也)
「テロリズム研究における「狂信」の語られ方——〈理性／狂信〉の恣意性に関する批判的研究」(山口優人)
タスクフォース4本／書評論文3本／書評2本

たけだ しやう すえかわ ひろし
竹田 省・末川 博 創刊

民 商 法 雑 誌

第157巻 第1号 (2021年4月号)

A 5判並製
236頁
●3,650円(税込)
(本体3,318円)

《特集》

企画趣旨……………愛知靖之
 創作法（特許法・著作権法）における損害賠償制度……………愛知靖之
 標識法における損害賠償制度——使用料相当額の損害を中心に……………宮脇正晴
 知的財産との関係が「薄い」製品・サービスに係る売上減少による逸失利益
 ——寄与率・部分実施、付随品の取扱いに関する試論……………金子敏哉
 特許権侵害と追加的損害賠償(1)……………島並 良
 いわゆる「利益吐出し」と民法法理——侵害利得の可能性と限界を中心に……………長野史寛

《判例批評，労働・社会保障判例紹介，家事裁判例紹介》

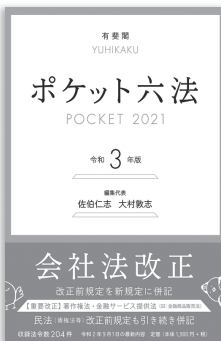
判例批評……………松元暢子
 労働・社会保障判例紹介……………小畑史子／吉田 肇
 家事裁判例紹介……………野沢紀雅／小川 恵／羽生香織

《資料と紹介》

譲渡制限特約(2)〈債権法改正立法資料集成(7)〉……………和田勝行

ポケット六法

令和 3 年版



会社法改正対応

改正前規定を
新規定に併記収録法令
204
件重要改正
会社法，
著作権法新収録
労働施策推進法，
特許査証手続規則

ハンディ型六法の決定版

主な特長

開きやすいしなやかな造本，最新の
改正案に傍線付加・理解を深める
参照条文・便利な事項索引付き

条文を使いこなすために

使い方・読み方

六法の引き方や読み方を解説した
「有斐閣六法の使い方・読み方」を贈呈

改正情報サービス

ポケ六通信

メールサービスへの登録で，
刊行後の改正情報を配信

重要改正もこの一冊に

主な改正

会社法，著作権法，金融サービス
提供法，個人情報保護法等

編集代表 佐伯仁志・大村敦志

B6判 並製箱入 2038頁

定価2090円(税込) ISBN978-4-641-00921-9

有斐閣

〒101-0061 東京都千代田区神田神保町2-17
Tel: 03-3265-6811 (表示価格は税込です)<http://www.yuhikaku.co.jp/>

好評発売中！



会社法重要改正に対応

有斐閣 判例六法 令和3年版

編集代表 は せ べ や す お さ え き ひ と し ぢ か ま き た だ し
長谷部恭男・佐伯仁志・酒巻 匡
早稲田大学教授・中央大学教授・早稲田大学教授

編集委員 ど う が う ち ひ る と あ ら き た か し さ い と う ま こ と ま つ し た し ゅ ん い ち か ん さ く ひ る き
道垣内弘人・荒木尚志・斎藤 誠・松下 淳一・神作裕之
専修大学教授 東京大学教授 東京大学教授 東京大学教授 東京大学教授

B 6判 並製箱入 2,348頁 ●3,080円(税込) 978-4-641-00341-5

*収録法令142件(参照条文付き10件 参考法令等52件) *判例付き法令33件+行政法総論
*収録判例数約12,400件 *索引 総合事項索引・事件名索引・判例年月日索引

《令和3年版の特色》

- 新収録法令 民法第四百四条第三項に規定する期及び同条第五項の規定による基準割合の告示に関する省令/民法第四百四条第五項の規定に基づき、令和二年四月一日から令和五年三月三十一日までの期における基準割合を告示する件
- 主な改正 会社法、著作権法、労働者災害補償保険法、自動車の運転により人を死傷させる行為等の処罰に関する法律
- 会社法改正前の規定を新規定に併記
- 新判例等の収録 新たに約150件の判例を追加
- 最新判例百選対応 憲法判例百選Ⅰ・Ⅱ〔第7版〕、民事執行・保全判例百選〔第3版〕、商標・意匠・不正競争判例百選〔第2版〕
- 判例番号をより見やすい書体に変更

- 改正条が一目で分かる 本年版において改正があった条の条名部分に傍線を引いた
- 精選した判例と的確な要旨 学習に実務に必要なかつ十分な判例を精選。簡潔・明瞭な要約の記述と相まって、「役に立つ」判例付き六法
- 体系的な見出しによる明快・的確な分類整理 個々の判例の講学上の概念や意義・位置付けなどを、体系的・階層的な構成の見出しにより、明快かつ的確に整理
- 行政法判例を体系的に整理 多様な法令について争われた「行政法通則の判例」を体系的に整理してまとめた
- 判例評釈案内 より深い判例学習への道しるべとして、『判例百選シリーズ』『重要判例解説シリーズ』への案内を掲げた
- 理解の手助けとしての参考法令 主要法令中で割賦販売法など30件を参考法令として抜粋引用
- 特別刑法の充実 講学上必要と思われる、爆発物取締罰則などの刑罰法規等22件を特別刑法として収録
- 2色刷りで見やすい 本文を2色刷りにし、「条文」と「判例」が一目で識別可能に
- 片かな法令の平がな化 片かなで書かれている法令を平がなにすることでより条文に親しみやすく
- 小型で開きやすい造本 ポケット六法と同じ大きさで、携帯に便利。しかもしなやかに、開きやすい造本
- 『追録』贈呈 本書締切後の新判例・改正法令を収録した『追録』を、読者カードを送付された方に贈呈(2021年4月下旬頃)



2021.
4 Apr.
NO.487

学習が進む、理解が深まる。法学がもっと面白くなる。

法学教室

HOGAKU
KYOSHITSU

3月27日発売
B5判
特別定価1,690円
(本体1,536円)

【特集】 法学のイントロダクション
●大林啓吾・平野秀文・緑 大輔

- I なぜ法学を学ぶのか
- II 法学は何を学ぶ学問か
- III どうやって法学を学ぶか
- IV 法学の考え方を使う

巻頭言●川出敏裕
法学のアントレ●野口貴公美
未来志向で学ぶ外国法「アメリカ」
●秋元奈穂子【新連載】

〈時の問題〉
国会の種類と会期制●奥村公輔
高レベル放射性廃棄物最終処分施設の設置
手続をめぐる法的問題●川合敏樹

〈判例クローズアップ〉
役員選任決議取消訴訟における訴えの利益
(最判令和2・9・3) ●小林俊明

〈法学教室プレイバック〉【創刊40周年記念連載】
商法分野●小塚莊一郎／松井智予

憲法 教科書のその先へ●曾我部真裕
行政法教室——トピックで学ぶ
●渡井理佳子ほか【新連載】
日本家族法を考える●水野紀子【新連載】
ケースで探索・会社法●伊藤靖史
知的好奇心を刺激する民事訴訟法
●林 圭介
刑法総論の基礎にあるもの
●安田拓人【新連載】
事例から考える刑事証拠法●池田公博

演習
憲法●佐々木くみ／行政法●戸部真澄
民法●川地宏行／商法●久保大作
民訴法●安西明子／刑法●嘉門 優
刑訴法●吉開多一

〈判例セレクトMonthly〉
憲・行・民・商・民訴・刑・刑訴／計8件

別冊付録「法学科目のススメ」

ジュリスト

No.1556 4月号

定価1,569円
(本体1,426円)

発売
3月25日
B5判

特集・行政手続のデジタル化と法の課題

行政手続のデジタル化の諸文脈——特集に
当たって……………山本隆司
行政手続のデジタル化と法的課題
……………須田 守
行政過程のデジタル化と情報公開法・公文
書管理法上の課題……………友岡史仁
データの公開・共有による行政の課題
……………庄司昌彦
技術者の視点からみた行政のデジタル化
……………佐藤一郎

地方公共団体における行政手続のデジタル
化と情報連携の実務的課題——マイナン
バーを中心として……………森 浩三
不動産登記・商業登記に関する行政手続の
デジタル化と情報連携の実務的課題
……………陰山克典
租税手続のデジタル化と法的課題
……………岡村忠生

〈新連載〉新・改正会社法セミナー
——令和元年・平成26年改正の検討
「監査等委員会設置会社(1)」
……藤田友敬・澤口 実・三瓶裕喜・
田中 亘・長谷川顕史・松井智予

〈連載〉
BOOK TERRACE